

海東小学校だより

第9号

令和8年 2月13日

宇城市立海東小学校

発行 校長 中村

創立150周年記念事業 たいへんお世話になりました②

◆全校集会「世代間ディスカッション」②◆ ～これからの海東について考えることができました～

全校集会の後半は、これからの海東について、子ども達が作成した「50年後のふるさと海東イメージイラスト」に込めた思いや、そんな海東にするためにどんなことをがんばっていききたいのか、子ども達の考えを出し合いました。時間が少なく、それぞれの考えを交流して高め合うまではいけませんでした。が、「ディスカッションがよかったあ…、今の子ども達はあんなに手を挙げるとですね…、子ども達もよく考えとるとですね…」等、数々の声を聞くことができ、地域の皆様に今の子ども達の姿と思いをお伝えすることができたこと、ふるさと海東について地域の皆様と考える時間を共有できたことが、海東小の財産となりました。当日の急なお願いにも関わらず、多数の地域の皆様にお残りいただき、子ども達を見守っていただきありがとうございました。子ども達にとっても大切な時間となったようです。子ども達を感じたことを紹介します。



○むかしは、子どもの人ずうがとてもおおいということを知りました。200しゅうねんきねんしきてんがあつてほしいと思いました。(1年 海井綾音)

○今日、むかしのせいとの人ずうが600人とか242人とかいっぱいいてすごいと思いました。そして、海東小もこうやっていっぱい人がふえたらいいなあと思いました。(2年 末永風知)

○たいわでは話せなかったけど、みんなの前では話せなかったから、次はみんなの前で発表したいです。前田さんの時代で、冬に牛にゆうをあたためていたから、いいなあと思いました。(3年 澤村圭優)

○前は600人ぐらいいたけど、今は49人と少ないので、みんなに海東のことを知ってもらい、海東はどういうところなのか、海東のどこがいいのかを自分たちがみつけれられるようにがんばります。(4年 海井鈴香)

○自分はこれからも受けついでいきたいと思いました。理由は、これまでも受けつがれてきたし、海東の人々は、それをほこりに思っていらっしゃるし大切にされてきたからです。(5年 土田奈々香)

○ぼくは式典というのははじめてだったけど、今日いろいろなことが分かりました。例えば、50年前の式典があった年は200人くらいこの海東小学校にいて、とても多かったことが分ったり引き出しをひくのではなく開けるのだったことなども分かって、とても楽しかったです。200周年の時に、今日のことを伝えたいです。(5年 上岩稜汰)

◆記念写真撮影 ～ドローンでも撮影しました◆

全校集会終了後、100周年記念碑の周りに参加者全員で集まって、ドローンを使って記念写真撮影を行いました。100周年記念碑に刻まれた「愛郷心」が50年間引き継がれたように、150周年記念碑の「みらいの海東イメージイラスト」に込められた思いがこれからつながっていくことを願っています。

